

新さっぽろ
町内会

5月資源回収日 のお知らせ

●5月10日（土）8時30分まで ※第2土曜日です。

・アルミ缶	・ビール、コーヒー、ジュース等
・金属	・鍋（鉄、アルミ、銅製）、フライパン、アルミホイール
・新聞	・折込チラシ ・宅配や美容室等のチラシ ・会社、学校からのプリント、コピー用紙
・雑誌	・通販カタログ、パンフレット ・広報さっぽろ等の冊子・使用済ノート等
・ダンボール	・箱に差込まず全てたたんで紐で縛る
・紙パック	・箱を開いて洗い紐で縛る
・びん	・ビール瓶（国内メーカー）

●出す所

- ・マンション等は、ゴミステーション横
- ・戸建て住宅は、玄関前歩道



町内会資源回収活動にご協力を！！

- ・毎週金曜日のゴミ収集日に、アルミ缶が相当数捨てられていますので、努めて町内会の資源回収日に出していただき、町内会の資源回収活動にご協力下さい。
- ・昨年の町内会資源回収活動の実績⇒・年間約1.51万円（古新聞1.1万余、アルミ缶0.41万）で、市から資源回収実績に応じた奨励金は約6.71万、合計8.22万となっています。

“さわやかサロン開催のご案内”

令和7年4月20日

新さっぽろ町内会福祉部

5月は、下記の要領で開催しますので、多くの方の参加をお待ちしています。

記

1 対象 新さっぽろ町内会会員 高齢者（60歳以上）

2 5月の予定

1) サロンお休み 厚別老人福祉センター休館のため

2) サロンと楽々ヨガ バスタオル持参（ヨガで使う）

* 日 時 18日（日）10時～12時

厚別老人福祉センター大広間

* 参加費 100円

3) モルック（フィンランドのゲーム）

* 日 時 25日（日）10時～12時

厚別老人福祉センター大広間

* サロン参加で健康にすごしましょう！！

コロナが収まったかと思いましたら、この頃は百日咳が流行っています。

近頃、帯状疱疹の後遺症で苦しまれている方が多いと聞いていましたら、

札幌市で今年度から帯状疱疹ワクチンの定期接種が始まると発表されました。

一部公費負担となるようです。下記に詳細を掲載しています。

高齢者帯状疱疹ワクチンの定期接種が始まります

令和7年4月1日から「高齢者帯状疱疹ワクチン」が定期接種となり、費用の一部が公費負担となります。
接種を実施する医療機関、接種料金など詳細については札幌市ホームページをご確認ください。



令和7年度の接種対象者

札幌市に住民登録がある方で、(1)、(2)、(3)に該当する方

(1)年度内に65歳になる方

(2)経過措置として、年度内に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方、及び101歳以上の方

※令和7年度～令和11年度の5年間は、経過措置のため対象者は5歳刻みとなり。

令和12年度以降は、接種日時点まで65歳の方のみが対象になります。

(3)接種日現在、満60歳から満65歳未満で「ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい」をお持ちの方（身体障害者手帳1級相当）

ワクチンの種類

生ワクチン（製品名：ビケン）

組換えワクチン（製品名：シングリックス）

接種回数

1回

2回（通常、2か月以上の間隔をあけて接種）

※ワクチンの種類によって接種料金が異なります。

問合せ先 樋田（894-5126）

5月

お知らせ

(令和7年4月20日)

新さっぽろ町内会 女性部

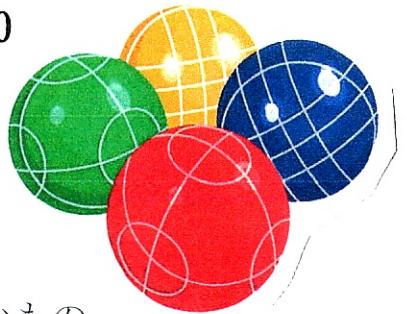
ペタンクゲーム

1 日 時 5月20日(火) 13:00~15:00

2 場 所 新さっぽろ東公園

3 その他

- ① 服装は身軽で動きやすいもの、靴はかがとの低いもの
- ② マスク着用(持参)・飲み物持参でお願いします



手芸サークル

1 日 時 5月10日(土) 13:00~15:00

2 場 所 厚別老人福祉センター 2階 教養1・2

3 内 容 「メガネケース」

持ち物・裁縫道具・刺繡針

その他の材料は用意しています



*マスク着用で参加お願いします

4 問い合わせ 福井(090-9433-0709)

川島(090-1524-4266)

“児童の交通安全啓発について” (お願い)

新さっぽろ町内会 安全部

新さっぽろ町内会は4月初旬春の交通安全運動の一環として、町内会のひばりが丘小学校通学児童の登校時の交通安全を図るため、町内会、柳寿会、PTAの有志の皆さんをもって、交通安全街頭啓発をいたしました。5日間で延50数名の方々のご協力を頂きました。



黄色いランドセルは、ピカピカの一年生です

引き続き、5月連休明けに下記の要領で交通安全啓蒙活動を計画しましたので、ご協力をお願いします。

記

1. 日時 5月7日(水)、8日(木)

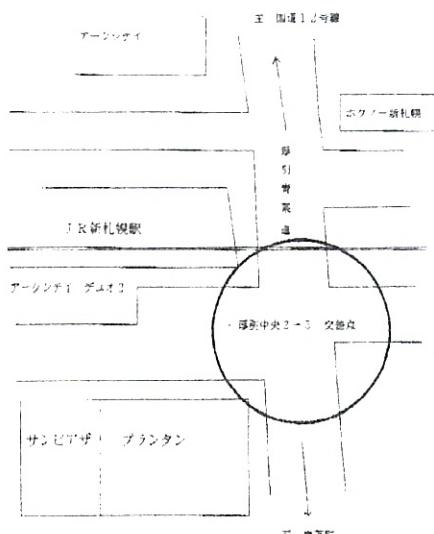
毎日 7時40分から8時15分

(地下鉄4番入口周辺に7時35分集合して下さい)

* 9日以降は、“青色パトロール車”で隨時パトロール

2. 場所 厚別青葉通

厚別区厚別中央2条5丁目交差点周辺



2025年（令和7年）5月 センターだより

SAPP RO

発行 指定管理者

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

札幌市厚別老人福祉センター

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央

1条7丁目17-25

TEL 892-2211

おめでたす5月号



5月の休館日 3日(土)憲法記念日 5日(月)こどもの日 6日(火)振替休日

5月講座予定表

	講座名	曜日	講座日			時間
定員制講座	健康ヨガA		12	19	26	9:30~10:30
	健康ヨガB					10:45~11:45
	水彩画A	月	12	19	←第2・3	10:00~11:30
	水彩画B					13:00~14:30
	骨盤体操		12	19	26	←第4
						14:15~15:15
	絵手紙	火	13	20	←第2・3	13:00~14:30
申込制講座	茶道	水	7	14	21	13:00~14:30
	書道	金	9	16	23	←第4
自由参加講座	フラダンス	土	10	17	←第2・3	13:30~14:45
	カラオケ	木	8	22		10:00~12:00
	健 身 操	月	12	19	26	←第4
	詩吟	火	13	20	27	←第4
	舞踊		13	20	27	←第4
	社交ダンス	水	7	14	21	13:00~15:00
	民謡	金	9	16	23	←第4
カラオケ講座 今月の課題曲						
男性 恋の炎			歌手 パク・ジュニオン			
女性 恋の終止符(ピリオド)			歌手 大月みやこ			

※急遽予定が変更になることもあります。あらかじめご了承下さい。

自由参加講座は回数制限はありませんので、ご自身の体調等によりご参加ください。



ゴールデンウィークのため
講座やサークルなどの日程
が変更になっている場合が
ありますので、ご注意
ください。

開館状況

4月					5月					
26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
開館	開館	開館	休館	開館	開館	開館	休館	開館	休館	休館

開放状況

ロビー	開放
定員制講座 申込制講座 自由参加講座	開講
サークル	開放
入浴(お風呂)	利用可
図書室	利用可
機能回復訓練室 (マッサージ機・ 運動器具・血圧計)	開放 16:30迄
囲碁・将棋	
卓球	開放
飲食	1階の ロビーのみ可
2階のだんらん室の利用が ない日は開放(飲食可)	
	16:30迄

5月の卓球利用日

火	13	20	27
金	2	9	16
土	24	31	
日	11	18	



9:00~16:00
(昼休憩なし)

担当講師変更のお知らせ

詩吟講座は、横山 勲先生が担当
いたします。

老人福祉センターご利用の皆様へ【お願い】

●体調が悪い場合や発熱がある時は、センターを利用しない

平熱を超える発熱や、だるさや疲れやすいなど普段と違う場合、咳やのどの痛み、同居家族に体調不良の方がいる時は様子をみましょう。

●高齢者施設のため、マスクの着用をお願いしております

●手指消毒や手洗い（活動前、活動後、トイレ使用後）

石鹼で手洗いをして、こまめに手指消毒をしましょう。

●館内はケガや衛生上の観点から、素足やスリッパ等は

ご遠慮いただいております。

靴下やカバー等ご利用ください。

厚別
登録証
(カード)

入館受付の際には、必ず登録証をご提示ください。



入浴(お風呂)について

感染予防対策として混雑緩和のため人数制限を設け、当日整理券を配布します。



利用日は月・水・金の週3日

※祝日等で閉館となる場合は、同じ週の

火・木の開館日を浴室利用日とします。

※詳細は入浴カレンダーをご覧ください。

料金 250円（4月より）

1時間毎の入れ替え制です。

①13:00～13:40

男性6名 女性6名

②14:00～14:40

男性6名 女性6名

③15:00～15:40

男性6名 女性6名

13:40～14:00

14:40～15:00は

消毒・換気を行います。

終了次第ご案内します。

入浴カレンダー



入浴日○

日	月	火	水	木	金	土
				1	②	3
4	5	6	⑦	8	⑨	10
11	⑫	13	⑭	15	⑯	17
18	⑯	20	㉑	22	㉓	24
25	㉖	27	㉘	29	㉟	31

入浴料金改定のお知らせ

いつもご利用いただき、誠にありがとうございます。この度、以下のとおり入浴料金の改定を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

●改定料金 入浴1回200円→新料金1回250円

●改定日 2025年（令和7年）4月1日～

●改定理由 昨今の物価高騰による人件費や燃料などの増加を踏まえ、札幌市の条例が改正され、使用料が改定されることになったもの

ご負担をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。ようお願い申し上げます。

入館方法について

高齢者施設のため、マスクの着用をお願いしております

①入館受付

②靴をシューズロッカーに

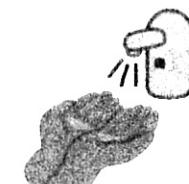
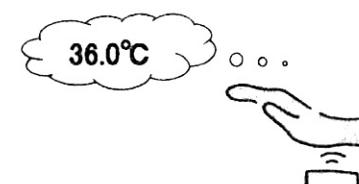
入れて鍵をかける

登録証
(カード)

登録証を提示して
入館受付表に記入



検温器と消毒液を設置しておりますので、ご利用ください。



こちらをスマートフォンなどで
読み取ると厚別老人福祉センター
のHPを見ることができます



木彫サークル参加者募集！！

木彫サークルでは、参加者を募集しています。興味がある方は、第1・2・3金曜日午後に当センター2階の教養講座室3へ直接お越しください。

活動日

A組 第1・2・3 木曜 13:00～14:30

B組 第1・2・3 金曜 10:00～11:30

C組 第1・2・3 金曜 13:00～14:30



地域安全ニュース

【令和7年4月】

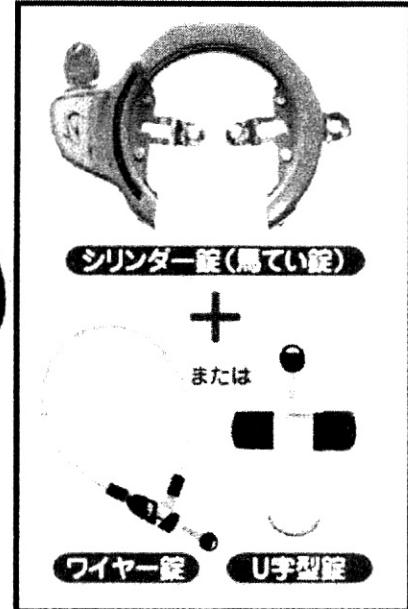


自転車盗難に注意！

雪が溶けて自転車を利用する機会が増える中、自転車の盗難被害に遭う方も増えます！！

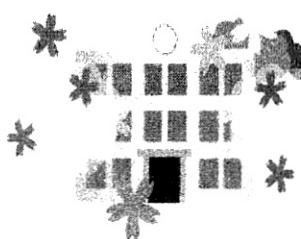
大切な自転車を守るために

- ①短時間の駐輪でも必ずツーロックを！！
- ②自宅、駅、駐輪場でも油断せず必ずツーロックを！！
- ③防犯登録は必ずしてください！！



厚別署管内犯罪発生状況 (令和7年2月末暫定値)

- 凶悪犯～0件（強盗等）
- 粗暴犯～6件（暴行等）
- 窃盗犯～49件
(万引き等)
- 知能犯～12件（詐欺等）
- 風俗犯～2件
(わいせつ等)
- その他刑法犯～6件
(器物損壊等)



北海道警察公式防犯アプリ 「ほくとポリス」

◆アプリで防犯情報をお知らせします。



ほくとポリス

インストールはこちま！





札幌徳洲会病院

医
療
講
演

参加無料！
申込不要！

日
時

05月19日(月)

会
場

厚別区民センター 2階 会議室B

住所: 厚別区厚別中央1条5丁目3-14

お問い合わせ

<地域広報室> 電話(直通): 011-890-1675

どなたでも
参加可能

Webでは
全講演の情報を
確認できます！
(毎月下旬に更新)



午
後
2
時

《演題》

腎臓のはたらき
～薬によってできること～

《講師》

薬剤部 副主任

福村 悠太

午
後
3
時

《演題》

知っていますか？
～お口の病気と全身の関わり～

《講師》

歯科口腔外科 主任部長

小野寺 麻記子

※緊急患者様等の対応により急遽、中止又は講師や演題を変更とさせていただく場合がありますのでご了承下さい。
中止・変更の案内は当院のホームページにて随時更新しております。(上記QRコードからもアクセスできます)
◎町内会・老人クラブ・各種サークル・企業などからの依頼講演も承っていますのでお気軽にご相談ください！

日 時
05月22日(木)

会 場
厚別区民センター 2階 会議室B

午後2時

《演題》

胆石症の治療～皆さんが知りたいこと・皆さんに知ってほしいこと～

《講師》

倉内 宣明 (胆道外科顧問)

午後3時

《演題》

放射線検査について～人体に与える影響とは～

《講師》

塚田 章雄 (診療放射線技師 副主任)

日 時
05月27日(火)

会 場
厚別区民センター 2階 会議室A

午後2時

《演題》

糖尿病の食事～腎臓病の食事との違いについて～

《講師》

田川 璃子 (管理栄養士 副主任)

午後3時

《演題》

老後の住まいの選択肢～安心して暮らせる高齢者施設選びについて～

《講師》

西村 隆宏 (介護老人保健施設コスモス 支援相談室 課長)



新しい世紀を健やかに



令和7年3月発行

事務局 札幌市立もみじ台中学校

令和6年度の活動を振り返る

令和6年度、もみじ台中学校区青少年健全育成推進会の活動に 御理解と御協力を賜りましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。

今年度も6月に総会を実施し、地域の皆様から貴重なご意見をいただきました。昨年に引き続き、もみじ台夏祭りでの見守り活動も実施できました。

今年度の主な活動内容は次のとおりです。



- ・地域交流(通年) ・・子ども食堂「あじさい食堂」への協力
 - ・見守り活動 ・・8月3日 もみじ台夏祭りでの見守り
 - ・学校公開(もみじ台中) ・・10月16日と2月27日、5校時を授業公開
 - ・もみじ台中・開校50周年記念学校祭公開 ・・10月1日、保護者・地域に公開
 - ・もみじ台中・開校50周年記念合唱フェスティバル ・・11月1日
　もみじの丘小、もみじの森小の各6年生が来校し合唱交流、保護者・地域に公開
 - ・もみじ台中・開校50周年記念式典 ・・11月1日、保護者・地域に公開

 - ・小中一貫交流会 ・・6月11日 会場:もみじの丘小(授業公開、教員間の話合い)
　2月27日 会場:もみじ台中(教員間の話合い)
 - ・小中一貫交流 ・・2月10日 もみじの丘小、もみじの森小児童への入学説明会
　2月20日 ひばりが丘小児童への入学説明会
 - ・標語看板設置 ・・3月3日(もみじ台中 北玄関前歩道)



「これからのもみじ台中学校区」

もみじ台中学校区青少年健全育成推進会 会長 伊達麻希子

もみじ台中学校区内の小学校や町内会・自治会、保護司会など、関係する皆様とともに、子どもたちが安心して学び、成長できる環境づくりを推進してまいります。本会がその中核となり、未来を担う若者たちを支え合いながら、学びの場の充実と地域の発展に貢献していく所存です。

さらに、地域が培ってきた伝統を最大限に生かしつつ、多世代が交流し、共に知恵を出し合うことで、地域全体の魅力と活力を向上させ、子どもたちに豊かな未来を受け継ぐ基盤を築いてまいります。これから目標を「地域とともに育む環境づくり」と掲げ、学校教育と地域活動の連携を深めることで、生徒たちが多様な価値観を学べる場をつくり、地域全体で子どもたちを育む環境を構築していきたいと考えています。皆様のご協力を何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

小学校と地域の様子 ～もみじの森小学校～



地域の方を講師に招きました



地域の方と共に行う『桜のお世話活動』



3年生と老人クラブで野菜を育てる『メイプルファーム』

～もみじの丘小学校～



3年生と地域の方による植栽活動
(大豆の収穫)



丘っ子フェスタ(なわとび教室)



5年生と幼稚園・保育園との交流活動

～ひばりが丘小学校～



3年生 厚別中央地区「花いっぱい運動」<6月>



4年生 区社会福祉協議会による「福祉学習」出前授業
<7月>

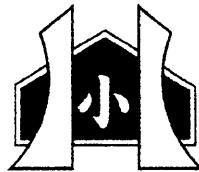


5年生 近隣幼稚園(明星幼稚園)による「学校探検」のガイドと交流 <2月>

もみじ台中学校

開校 50 周年記念式典、開校 50 周年記念合唱フェスティバル





ひばりが丘

札幌市立ひばりが丘小学校

住所 札幌市厚別区厚別中央2条4丁目3番1号 TEL 011(892)-4802 Fax 011(892)-4497

学校HP <http://www16.sapporo-c.ed.jp/hibarigaoka-e/>

学校便り

(令和6年度 第13号)

令和7年3月25日発行

令和6年度の締めくくりに寄せて

校長 小松 直毅

例年になく3月の降雪が多く、グラウンドや道路脇には雪が残り、今年は春の訪れが遅く感じられます。それでも、木々の新芽は着実にその膨らみを増しているこの頃です。

3月21日、第48回卒業証書授与式を挙行し、小学校6年間の課程を終えた37名の子どもたちがひばりが丘小学校を巣立っていきました。コロナ禍において、様々な学習活動が制限・制約を受けながら歩んできた小学校生活でしたが、教育活動もコロナ禍以前のように活気を取り戻しつつある中、今年は最高学年として、経験不足を感じないくらいパワフルにリーダーシップを発揮し、ひばりが丘小学校を引っ張ってくれた6年生には感謝の気持ちでいっぱいです。

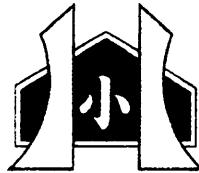
卒業式式辞の中では、「すべての物事に対し、多面的、多角的に見たり考えたりすることの大切さ」について話しました。卒業式の少し前に行った、校長による授業と関連させた内容です。また、「卒業」という晴れの舞台だからこそ、今一度「感謝」の気持ちを持つことの大切さも伝えたく、式辞の終盤で「人は未来に向かって進む時、必ず様々な困難に出会います。まずはこれまでの経験を生かし、思考を重ね、時に仲間を信頼し、困難に打ち勝つ道を探すことになります。困難を乗り越えることで得られる経験は自信になり、次の困難に立ち向かう勇気につながります。みなさん一人ではありません。みんなの周りにいる友達や家族、先生方や地域の方が必ず見守ってくれています。みんなが輝けるよう支えになってくれる人がいるということを忘れないでください。同時に、みんながこうして立派に成長するまでには、多くの方々の支えがあったことを忘れず、感謝の気持ちを伝えられる人になってほしいと思います。」とも話しました。これは、卒業生に対してだけではなく、在校生に対しても伝えたい内容なのです。

式辞の最後で、「最大の親不孝は親より先にこの世を去る事。これからも自他の命を大切にしてください。」ということを伝えました。真剣なまなざしで話を聞く卒業生たちの表情からは強い決意が感じられましたし、良き伝統となって受け継がれていくことと確信した式となりました。

令和6年度の教育活動も、本日の修了式をもって無事終えることができました。これもひとえに保護者の皆様をはじめ、地域の皆様や本校にかかわるすべての皆様の、ご理解とご協力の賜物と感謝しております。本当にありがとうございました。

4月からは新しい1年生を迎える、49年目のひばりが丘小学校がスタートします。令和7年度におきましても、皆様には何かとご協力をいただくことになるかと思いますが、今後も一層のご支援をよろしくお願いいたします。





ひばりが丘

札幌市立ひばりが丘小学校

住所 札幌市厚別区厚別中央2条4丁目3番1号 TEL 011(892)-4802 Fax 011(892)-4497

学校HP <http://www16.sapporo-c.ed.jp/hibarigaoka-e/>

学校便り

(令和7年度 第1号)

令和7年4月8日発行

令和7年度の初めにあたって

校長 小松 直毅

例年になく3月の降雪が多く、通学路の雪も入学式までになくなるだろうかと心配しましたが、ここ数日の気温上昇によりすっかり春らしくなってきました。校舎南側の花壇では、すでにクロッカスの花のつぼみがほころびかけています。冬の間、雪の下で蓄えてきた命の力を開花させる春です。学校でも子どもたち一人一人がこれまで培ってきた力をもとに、新しい学年で着実に花を咲かせていくことを期待しています。

さて、令和7年度の学校教育推進に当たり、約50年にわたって受け継がれてきました本校の学校教育目標を、我々教職員が、そして子どもたち全員が常に意識しながら生活できるよう、まずは本日行われた始業式の校長講話の中でこの教育目標を確認する場を設けました。この4つの目標はすなわち、札幌市の教育が目指す「自立した札幌人」を目指すうえでとても大切な内容であると考えます。この4つに掲げられた子どもの姿を、学校だけではなく、家庭や地域と手を取り合って実現させていくことが大切であると感じています。

ひばりが丘小学校の子ども

・考える 子ども

『自分から進んで』考える子どもになります

・明るい 子ども

『命を大切にする』明るい子どもになります

・力をあわせる 子ども

『約束を守り』力をあわせる子どもになります

・元気な 子ども

『自分で決めて取り組む』元気な子どもになります

本日、令和7年度新学期が始まりました。ひばりが丘小学校は元気な1年生39名を迎え、15学級307名でスタートいたします。また今年度は7人の教職員が「チームひばりが丘」に加わりました。子どもたちが「キラリと輝く」「温かな学校」づくりを、全教職員が一丸となり、保護者、地域の皆様と一緒に進めてまいります。引き続き本校の教育活動に対しまして、変わらぬご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

★★★★★ 札幌市立ひばりが丘小学校 令和7年度 職員一覧 ★★★★★

校長	小松 直毅	1年1組	小松 薫	ひばり学級	大塚 みづき	事務職員	内浦 彩希
教頭	成田 慶輔	1年2組	鎌田 紗		赤塚 可奈子	用務員	日沼 敬一
教務主任	黒河 典央	2年1組	中島 留美子		吉田 康人	校務助手	小川 里子
保健主任	江連 愛	2年2組	城戸 俊樹		川村 玲子	福祉補助員	竹田 由加
専科指導	千葉 奈月	3年1組	川上 暢子		黒田 亮子	学びのサポーター	平野 八恵子
副担任	船野 博光	3年2組	宮北 真衣			学びのサポーター	北名 真紀子
養護教諭	東海林 勝子	4年1組	櫻井 風子	通級指導教室	松澤 史子	佐藤 のえ	
栄養教諭	佐直 みゆき	4年2組	田中 章博		藤田 佑紀	相談支援パートナー	(学びのサポーター兼任)
外国語専科	ハーツ 聰子	5年1組	池野 陽子		佐藤 珠実		菊地 咲希
△ L T	レア・リズベーナー	5年2組	田巻 どれみ		杉澤 八重秀	カーリングパートナー	野村 由佳
スクールカウンセラー	高橋 まゆみ	6年1組	稻上 由紀子	育児休業	白川 菜穂	精神保健指導員	未定
スクールカウンセラー	野村 由佳	6年2組	岡部 秀哉		中川 徹哉	職業実践パートナー	未定

着任者の紹介

教頭	成田 慶輔	(札苗緑小学校より)	教諭	田巻 どれみ	(北郷小学校より)
教諭	小松 薫	(新光小学校より)	教諭	宮北 真衣	(新卒)
教諭	杉澤 八重秀	(清田小学校より)	事務職員	内浦 彩希	(桑園小学校より)
教諭	田中 章博	(信濃小学校より)			



4月の行事予定

8日(火)	着任式 始業式 入学式(短縮5時間授業) 健康カード・運動器検診問診票・家庭環境調査票提出(2~6年) PTA 資源回収	16日(水)	視力検査(4年) 避難訓練①
9日(水)	養護実習開始(~30日) 給食開始(2~6年) 結核問診票配布(全学年) 色覚検査希望調査配布(2年) 健康カード回収(1年) 1年生一人下校(自宅)(10:30下校) 下校指導①	17日(木)	SC(スクールカウンセラー)来校日(午後) ピーチくパーク 視力検査(3年) 全国学力・学習調査(6年)(1~3校時)
10日(木)	身体計測(2・4・6年) 学級写真撮影(2~6年)(ひばり学級は別日) 1年生一人下校(自宅)(11:30下校)	18日(金)	視力検査(2年) 色覚検査(2年希望者のみ) 参観懇談・学校教育説明会・PTA総会
11日(金)	身体計測(ひ・3・5年) 1年生一人下校(自宅)(11:30下校) 「1人1台端末の活用に係る家庭のICT環境の調査について」配付・ クロームブック持ち帰り(2~6年)	21日(月)	視力検査(ひ・1年) 児童委員会②
14日(月)	視力検査(6年) グラウンド清掃①(中休み) 1年生給食開始(13:15下校) 児童委員会① 通級指導教室指導開始	22日(火)	聴力検査(4・5年) 図書館開館 地域訪問①(短縮日課5時間 13:45下校)
15日(火)	結核問診票・色覚検査希望提出締切り 視力検査(5年) 通級指導教室保護者説明会(午前) 会議のため5時間授業(全学年)(14:20下校)	23日(水)	眼科健診(1・4年) SC来校日(午前) 地域訪問②・ひばり学級個人面談① (短縮日課5時間 13:45下校)
		24日(木)	聴力検査(2・3年)
		25日(金)	地域訪問③・ひばり学級個人面談② (短縮日課5時間 13:45下校) 聴力検査(ひ・1年)
		28日(月)	全国学力・学習調査質問回答(6年)
		29日(火)	児童委員会③ 昭和の日
		30日(水)	養護教諭実習最終日(テレビ朝会) SC来校日(午後)



もみじだい

学校教育目標 「夢をもち 地域と共に生きる生徒の育成」

第50回 卒業証書授与式 「式辞」より

札幌市立もみじ台中学校を卒業する122名の卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。また、この佳き日に、御来賓の皆様をはじめ卒業生保護者の皆様の御臨席を賜り、第50回卒業証書授与式を挙行できますことが、大きな喜びです。皆様には心より感謝申し上げます。

—中略—

さて、皆さん、3年前、統合による新生もみじ台中学校の第一期生として入学しました。最近になって生徒会誌第48号のページを開くと、まだ幼さが残る皆さんの姿を懐かしく思い出しましたが、そこには新型コロナの影響も色濃く残されていました。そのような状況から始まった中学校生活でしたが、困難が大きかったからこそ、皆さんの明るい笑顔や、工夫しながら前向きに生活している姿が、心に深く残っています。

1年生の校外学習では、雨が降りしきる中でのウォークラリー。全員が協力して新札幌に帰着した時、皆さんの晴れやかな表情から無限の可能性を感じました。2年生に進級してからは、待ちに待ったアフターコロナを迎え、積み重ねてきた経験を紡ぎながら、行事はもちろん、生徒会活動や日々の生活を通して、新たな伝統が育ち始めました。最上級生となった今年度、学校祭での躍動感や全校生徒の一体感。合唱フェスティバルでの凛とした歌声や立ち姿。開校50周年記念式典では、これまでの伝統を受け継ぎ、新たな未来に向けて本校が進んでいく道を、皆さんの姿を通して地域・保護者の皆様に感じていただくことができました。

そして現在の皆さんの日常から感じること。それは、できることは大人の手を借りずに、主体的に行動している、自立した頼もしい姿です。それができるようになったのは、皆さんのがこの3年間、多くの困難を仲間と共に乗り越えてきたからです。本当に大切なことは日々の積み重ねの中にあることを、自分たちの言葉と行動で、在校生に示してくれました。もみじ台中学校がこれから歩んでいく道は、皆さんから在校生にしっかりと受け継がれています。感謝の気持ちを込めて、本当にありがとうございます。

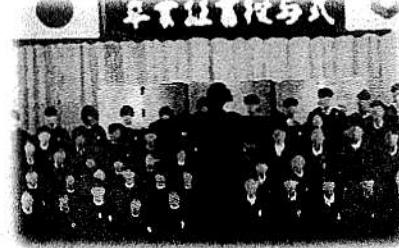
—中略—

最後になりますが、これから歩む人生の中で失敗することがたくさんあります。なぜなら、人は完璧ではないからです。ですが、失敗した時だからこそ、周囲の支えのありがたさに気が付くことができます。先日もお話ししましたが、出会いが人を創ります。人との出会い、一冊の本、たった一つの言葉。様々な出会いによって、人は失敗しても、また前を向くことができます。だから人生は面白いと、私は思っています。

皆さん、出会いとすべての経験を宝に、変化が激しい未来社会を、夢をもって切り拓いていくことを願い、式辞といたします。

令和7年3月14日

札幌市立もみじ台中学校長 木原 英俊



送辞

在校生代表 2年2組 ○○ ○○

3年前、もみじ台南中学校との統合と同時に、皆さんは中学校生活をスタートさせました。新しくなった標準服。小学校とは違う校舎。いろいろな小学校から集まつた仲間との出会い。さまざまなことを経験したこの3年間は、言葉で表せられないほど、思い出があふれる充実した日々だったのでないでしょうか。

皆さんと関わることのできた2年間は、私にとってもあっと言う間に過ぎ去ったように感じます。思い返すと、先輩方の凛々しく、頼もしい姿が鮮明に浮かび上がります。特に今年度は、すべての行事に「50周年」とつく節目の年。先輩方にとての最後の1年は、「有終の美」にふさわしいものでした。

7月の陸上競技大会では、50周年を記念し「2人1組リレー」が行われました。ペアと心を合わせ、自分のためにクラスのために、全力で戦う姿がありました。

9月の学校祭では、クラスが一つとなり、工夫を凝らした発表を見せてもらいました。思わず見入ってしまうほどクオリティが高く、感動させられました。

また、この学校の伝統である合唱。先輩方が歌った「3月9日」はリハーサルの段階でも心が揺さぶられるほど素晴らしい合唱でした。本番はそれを更に超え、体育館中に気持ちのこもった美しい歌声が響き渡りました。最上級生としての風格すら感じられる合唱に、私たちは感動し、憧れを抱きました。

部活動では、困ったとき、思い詰めてしまったときに親身に相談に乗ってください、部活動内の雰囲気を明るく、楽しくしてくださったりしました。普段の生活だけでなく、部活動でもメリハリをつける先輩方の後ろ姿を見て私たちは、ここまで進んで来られたのです。

生徒会活動では、先輩方は忙しい中でも、いつも笑顔で明るく、楽しい雰囲気を作ってくださいました。そのおかげで、慌ただしい中でも役員として活動を楽しむことができました。先輩方と活動したこの時間は何事にも代えがたい思い出です。

私たちは、先輩方の言葉や行動、姿からたくさんのこと学びました。そして、たくさんの思いを受け取りました。その思いが込められた「50周年記念バッジ」は、いま卒業生、在校生、教職員の左胸に光っています。私たちは、たくさん意味や思いが込められた50周年記念バッジでつながっています。このバッジがある限り、みなさんと過ごした思い出が消えることはありません。

卒業生の皆さん、これまでたくさんのこと教えてください、本当にありがとうございました。私たちは、先輩方と同じ学校で生活できたこと、皆さんの後輩になれたことを心から誇りに思います。そして、これから入学する後輩たちと一緒に、いつか先輩を超える存在となれるよう、先輩方を追いかけていきます。

答辞

卒業生代表 3年4組 ○○ ○○

私達3年生は、本当に多くの人達に支えられ、ここまで来ることができました。

教職員の皆さんへ。

私達の学校生活を支えてください、ありがとうございました。共に笑い合い楽しい時間を過ごし、時には厳しく指導していただきたいことで、私達は成長することができました。今まで過ごしてきた日々を、そして先生方から学んだことを決して忘れません。

支えてくれた家族へ。

学校のことや進路などいろいろな相談に乗ってくれて、ありがとうございます。いつも私達の味方になって励ましてくれて、ありがとうございます。進路のこと、たくさん迷惑や心配をかけたり、無理なことを言って困らせて、ごめんなさい。家族の支えがあつたからこそ乗り越えられたことが数え切れないほどありました。私達は、立派な大人になって必ず恩返しをします。それまでもう少しお世話になります。温かく見守ってください。

後輩の皆さんへ。

1年生の皆さん、4月から入学する後輩に優しく接してあげてください。困っている子を見つけたら、声をかけたり、親切にしてあげてください。もし壁にぶつかることがあつたら、一人で悩まず勇気をもって誰かを頼ってください。一人では乗り越えられない壁も、仲間となら超えていけるものです。

2年生の皆さん、4月からは最高学年としてこの学校を背負っていく立場になります。残された時間を大切に、悔いのない毎日を送ってください。受験などの不安に負けず戦い続けてください。努力の向こうには、きっと光あふれる日々が待っているはずです。

最後に3年生のみんなへ。

この3年間、皆さんは何が思い出に残っていますか？私は、最後の合唱フェスティバルが一番の思い出です。「自分たちの力で、最高の合唱を作りたい」この強い想いを胸に行事に臨みました。幾つもの失敗やつまずき。それでも最後まで自分たちを信じて、歌を作り上げることができたのは、そばにいてくれた仲間がいたからです。先頭に立って活動するのは、「楽しい」とか「やりがいがある」ということだけではうまくいかないものです。時には不安になったり、ネガティブになってしまいますことがあります。そんなときに「大丈夫だよ」「できるよ」と、励ましてくれる仲間がいたからこそ私は、今まで頑張ることができました。一緒に歌を作り上げてくれた皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

別れのときはすぐそこまで迫っているのに、「まだ一緒にいたい」そんな気持ちを抱いています。そばにいるのが当たり前だったからこそ離れるのは怖いし、つらいです。しかし、私達は勇気をもって、前に進もうと思います。嬉しいことも悲しいことも、分かち合ってきた仲間122人の思い出と共に、今まで出会った人、支えてくださった方に感謝の気持ちを忘れず、これからも自分らしく悔いのない人生を歩んでいきます。



もみじだい

学校教育目標 「夢をもち 地域と共に生きる生徒の育成」

開校 50 周年を終えて

校長 木原 英俊

先日の第 50 回卒業証書授与式は、多くの御来賓と保護者の皆様の御臨席をいたたく中で挙行することができました。厳粛さの中にも温かさが感じられ、卒業生と在校生の代表生徒が、送辞と答辞の言葉を通してお互いの想いを伝え合い、在校生合唱と卒業生合唱では、歌声はもちろん、姿や表情を通して、心の底まで深く響きながら式場全体が満たされていくようでした。その中を、たくさんの拍手に包まれて、122 名の卒業生が立派な姿で本校を巣立ちました。在校生にとっても卒業生と同じ時間と空間を共にし、その姿を目と心に刻むことができたのは大きな財産です。伝統のバトンを在校生がしっかりと受け取ったことを感じた一日でした。

さて、今年度は開校 50 周年ということもあり、様々な行事にもその冠が付けられ、今まで以上に歴史や伝統を振り返る場面が多くありました。1 年間を通して、特別なことをするのではなく、子どもたちが日々の積み重ねを通して成長していく姿を、見ていただくことを大切にしてきた 1 年間だったとも感じています。卒業証書授与式の在校生代表生徒からの送辞の中に、全校生徒が 1 年間身に付けてきた、50 周年記念バッジについての一節がありました。それは、「私たちは『主体性』『多様性』『学びを楽しむ』『笑顔』などの意味や、大切にしてきた思いが込められた、このバッジでつながっています。このバッジがある限り、皆さんと過ごした思い出は、消えることはありません。」という言葉です。

開校 50 周年の様々な取組を通して、歴史と伝統を受け継ぐことは大切ですが、それ以上に大切なのは、全校生徒が「こんな学校を創りたい」という思いを共にすることです。統合新設校として歩み始めてから 3 年間が過ぎましたが、毎年の卒業生から受け継いできた思いが、先ほどの言葉の中に込められていると感じました。次年度以降、このバッジは標準服から外れますが、開校 50 周年という節目を立派に創り上げたことを、ぜひ誇りにしてほしいと思っています。

最後になりますが、本日の修了式をもって、令和6年度の教育活動が終了いたします。今年度は、50 周年はもちろんですが、もみじの丘小学校、もみじの森小学校との小中一貫した教育を通して、児童生徒間や教職員間のつながりが、より一層深まった一年間だったと感じています。

4 月からは、これまで多くの場面で交流を深めてきた、小学校 6 年生を新 1 年生として迎え、本校にとって 51 年目となる新年度がスタートします。また、もみじ台中学校区のコミュニティ・スクールとしての歩みも始まりますが、特別な何かに取り組むことが目的ではありません。子どもたちにとって、地域や学校が安心で安全な居場所となり、周囲との様々な関わりを通して、自分が大切にされていると実感できる。そんな学校を目指して、地域、保護者の皆様と共に、一歩一歩進んでいきたいと切に願っています。今後とも本校の教育活動に御理解と御協力のほどを、よろしくお願ひいたします。

～離任される教職員からのメッセージ～

教頭 渋谷啓一 厚別南中学校へ

統合に伴いもみじ台南中から異動してきて、新しい学校創りに携われたことは、時に大変ではありました。とても充実した日々を過ごすことができました。4月からは、同じ厚別区の学校に勤務いたしますが、もみじ台中の「いい話」が聞こえてくるのを楽しみにしています。この3年間、温かく支えていただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

教諭 石田洋之(国語) 北栄中学校へ

もみじ台中学校では、1年間という短い勤務となりましたが、授業に行かない学級の皆さんでも廊下で会うと大きな声で挨拶をしてもらい、礼儀正しい生徒が多いという印象をもちました。これからも応援していますので、良いニュースを届けてください。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

教諭 新保まりの(数学) 開成中等教育学校へ

もみじ台中学校のみなさんの良いところは、素直で優しいところだと思います。関わりが少ない私にも笑顔で話しかけてくれる人がたくさんいて、とても嬉しかったです。今後みなさんの活躍をそばで見られなくなることは寂しいですが、ぜひ素敵な大人に成長できるよう頑張ってください。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

教諭 松岡兼進(社会) 日章中学校へ

短い間でしたが、多くの教え子と保護者の方々、そして教職員の方々との出会いに恵まれました。若輩者で力不足の私に、数多くのご指導と温かいご支援をいただき、心から感謝しております。もみじ台中学校区のすべての皆様への感謝の気持ちを忘れず、新天地でも謙虚な心をもって努力してまいります。本当にありがとうございました。

教諭 本庄拓矢(理科) 北野中学校へ

3年間という比較的短い期間でしたが、たくさんの生徒、保護者の方々、教職員の方々と出会い、素晴らしい経験をたくさんすることができました。次の学校でも、もみじ台中学校での出会いで学んだことを活かして、頑張りたいと思います。ありがとうございました。

教諭 間藤有紀子(特別支援) 御退職

いつも温かい言葉をかけてくださった保護者の皆様。いつも元気いっぱい話しかけてくれた生徒のみなさん。一緒に笑い合い楽しい時間を過ごした6組のみなさん。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。新しい目標達成のため4月からは別々の環境になりますが、ずっと応援しています。1年間ありがとうございました。

教諭 大西真之助(特別支援) 任期満了

もみじ台中学校の皆さんと過ごした学校生活は私にとって思い出深い2年間でした。6組をはじめとして、委員会や部活動で関わってくれた皆さんには、嬉しい気持ちでいっぱいです。これから先、いばらの道や険しい道もあるかもしれません、自分ができることに精一杯努力して、経験をし、成長していってください。4月からは異なる環境になりますが、皆さんの事を応援しています。本当にありがとうございました。

養護教諭 小川美和 御退職

何気なくもみじ台中の校舎の横を走っていた6年前。ここが最後の勤務校になるとは思ってもいませんでした。素直でめんこい子どもたちとの思い出はこの校舎いっぱいに詰まっています。子どもたちが笑顔で毎日を過ごせますようにと支えてきた38年間でしたが、実は私がたくさんの元気をもらっていました。出会いに感謝しかありません。たいへんお世話になりました。

スクールカウンセラー 三原彩絵子 厚別中学校へ

4年8ヶ月たいへんお世話になりました。生徒の皆さんや保護者の方々を支え、励ます立場でありながら、いつも私の方が皆さんに支えられていた日々でした。もみじ台中学校を離れることができとてもさみしく感じますが、皆さんにいただいた素敵な時間をこれから活力にしてまいります。たくさんの素晴らしい出会いをありがとうございました。

今後のおもな行事予定

- 8日(火) 着任式・学期始業式
定時退勤日 No部活動Day
- 9日(水) 入学式
- 10日(木) 学級写真撮影(2・3年)



もみじだい

学校教育目標 「夢をもち 地域と共に生きる生徒の育成」

51年目の新たな歩みをはじめるにあたって

校長 木原 英俊

4月8日（火）の着任式・始業式をもって、令和7年度の教育活動がスタートいたしました。そして、昨日は第51回入学式が挙行され、多くの皆様に見守られながら、95名の新入生が新たな一步を踏み出すことができました。2年生、3年生にとっても、すべての学年が揃ったことで、学年が一つ上がったことを実感する機会にもなりました。昨年度、半世紀に一度の大きな節目を迎えた本校ですが、上級生の姿からは本校の新しい伝統を創っていくことへの期待感が感じられて、その成長に頼もしさを覚えました。

話は変わりますが、始業式の中で、「トライ＆エラー」の大切さについてお話ししました。誰も思いつかなかつた新しい商品を開発したり、長い時間をかけて大きなプロジェクトに挑戦し、結果を残したりというエピソードを耳にすることがあります。共通しているのはトライ＆エラーを繰り返してきたことです。私も、思い通りにいかず落ち込みそうになった時は、「一度でうまくいかないのが当たり前。目標は試行錯誤を重ねてはじめて達成できるから、工夫した回数が多いほどお得な経験！」と考えるようにしています。そうすると少し気持ちが楽になって、また意欲が湧いてきます。日々の生活の中で順調に物事が進んでいく経験はとても大切ですが、そうならないこともあります。そんな時は決して一人で悩まずに、仲間や周囲の大人の力も借りながら試行錯誤をすることで、より豊かな経験ができると思っています。

また、もみじ台地区では9年間の学びのつながりの面からも、これまで小中一貫した教育を進めてまいりました。今年度も児童・生徒の「学び」「活動」「支援」のつながりを大切にしながら、小中連携した授業実践や行事の交流、教職員研修を実施していきます。こうした取組を通して、子どもたち一人一人が「自分が大切にされている」ことを実感し、学校が安心、安全な居場所になることを願っています。

最後になりますが、今年度からもみじ台中学校区のコミュニティ・スクールとしての歩みもはじまります。これを機にもみじ台地区の目指す子ども像を、「主体的・共同的に学び、故郷を想う心と豊かな人間性をもって、自らの未来を切りひらく『もみじの子』」といたしました。

本校がこれまで大切にしてきた「主体性」「多様性」「学びを楽しむ」「笑顔で活力を」という基本姿勢を継続し、地域の皆様のお力添えもいただきながら、教育活動を進めていきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

～着任された教職員からのメッセージ～

教頭 鉢井 順一 平岡中央中学校より

清田区の平岡中央中学校から参りました鉢井(ほこい)順一と申します。51年目を迎え、新しい伝統を創っていく皆さんと生活できることを嬉しく思います。皆さんのが安心・安全に楽しく過ごせるように全力でサポートしていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

教諭 吉田 徹(国語) 平岡中学校より

清田区の平岡中学校から参りました吉田 徹と申します。国語科の時間講師としてお世話になります。時間講師ということで、授業時間のみの短い在校時間ではありますが、皆さんと楽しい時間を過ごせたらと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

主幹教諭 栗原 崇(理科) 信濃中学校より

信濃中学校から参りました栗原崇と申します。もみじ台中学校は、信濃中学校と生徒会同士の交流などがあった学校であり、不思議な縁を感じています。早くもみじ台中学校での生活に慣れて、生徒の皆さんとの素敵な学校生活を支えるために力を尽くしたいと思います。新しい場所を覚えるのが苦手なので、校舎内で迷っていることがあれば、助けていただけた幸いです。よろしくお願ひいたします。

教諭 中村 水優(特別支援) 平岡中学校より

この度、清田区の平岡中学校から参りました中村水優と申します。まだまだ不慣れでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、生徒の皆さんと毎日楽しい学校生活を送ることができるように、サポートしていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

教諭 古永 武嗣(特別支援) 北野中学校より

清田区の北野中学校から参りました古永武嗣(ふるながたけし)と申します。9年ぶりの異動で緊張していますが、もみじ台中学校の活気と温かい雰囲気を感じ、うれしく思っています。至らない点も多々あるかと思いますが、生徒の皆さんと楽しく充実した生活を送れるよう微力ながら力を尽くしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

養護教諭 岩瀬 雪乃 千歳市立青葉中学校より

初めまして。この度千歳市立青葉中学校から参りました養護教諭の岩瀬雪乃と申します。教員2年目で、わからないことがたくさんありますので、生徒の皆さんに多くのことを教えていただきたいです!皆さんのが健康で安全に学校生活を過ごすことができるよう努めていますので、よろしくお願ひいたします。

スクールカウンセラー 石神 由委

厚別北中学校より

みなさまこんにちは。スクールカウンセラーをさせていただきます石神由委と申します。カウンセリングは、色々なことを話しても大丈夫なこと、安心できる場所であることを知つてもらえるように頑張りたいと思います。自分を褒めたり認めたりできるヒントも一緒に考えられると嬉しいです。よろしくお願ひいたします。

学校ホームページ





もみじだい

学校教育目標 「夢をもち 地域と共に生きる生徒の育成」

入学式 生徒代表の言葉

生徒代表 3年1組 北川 咲歩

皆さんは今、たくさんの思い出がある小学校を巣立ち、中学生となりました。中学校という新しい環境に馴染めるか、難しくなる勉強に追いついていけるのかなど、一人では抱えきれないたくさんの不安を抱いていることと思います。そしてそれ以上に、中学校生活への期待に胸を膨らませていることでしょう。

しかし、不安と期待が入り混じった今の気持ちも、積極的に行動し、仲間とたくさんの時間を過ごしていくうちに、次第に解消されていきます。いつの間にか、とても楽しく充実した学校生活を送ることができます。私達もそうでした。心配しなくても大丈夫です。

中学校には小学校とは少し違う、楽しい行事がたくさんあります。「陸上競技大会」や「学校祭」、「合唱フェスティバル」。どの行事も、仲間と支え合う大切さを学んだり、一つのものを作り上げる達成感を味わうことができます。そして、互いを高め合い、自分自身を成長させることができます。

生徒会活動や部活動など様々な場面に、みなさんが輝ける場所があります。それについては、後日、新入生歓迎会で紹介させていただくので、楽しみにしていてください。

今日から皆さんは、もみじ台中学校の生徒の一員です。中学生の先輩として、私から皆さんに伝えたいことがあります。それは、「自分の『やってみたい』という気持ちを大切にし、いろんなことに挑戦してほしい。」ということです。

中学校は、学習が進むスピードも速く、次々に行事がやって来るので、本当にあっという間に1日が終わります。卒業までの時間はとても早く、一瞬に感じると思います。その短い中学校生活を充実させるためにも、自分がやってみたい、挑戦してみたいと感じたことに、果敢に取り組んでください。たくさんのこと経験し学んでください。挑戦する皆さんを支え、応援してくれる人は周りにたくさんいます。たとえ失敗したとしても、そこから学べるものがあるはずです。

中学校は、自分を自立の道へと導く場です。様々なことを考え、行動し、自分にとって必要な力を伸ばしていくところです。その中学校で過ごすかけがえのない時間を、仲間と共に、一步一步自立への階段を上っていってください。

皆さんが笑顔で中学校生活が送れるように、私達2、3年生は精一杯サポートし応援します。これからよろしくお願いします。

入学式 新入生代表の言葉

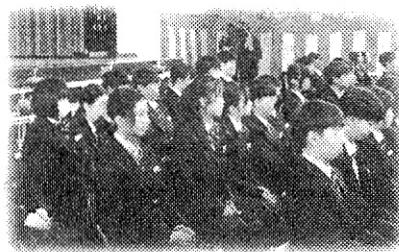
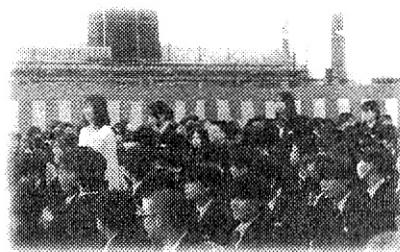
新入生代表 1年3組 中山 心春

私達は今日から中学生になり、新しい学校生活が始まります。期待で胸はふくらむ一方で、勉強や部活動、学校生活にうまくはじめれるかという不安もあります。特に、ちがう小学校から来た人達と仲良くなれるか少し心配な気持ちがあります。でも、新しい出会いを大切にしながら、さまざまなことにチャレンジしていきたいです。

私達は、小学校6年生の時、あいさつ活動に力を入れてきました。元気なあいさつは、人と人とのつながりを作る第一歩です。中学校でも、しっかりとあいさつをし、明るく気持ちの良い学校生活を送れるようにしたいです。

また、中学校では部活動が始まります。小学校のクラブ活動とは違ってほぼ毎日活動できるので、楽しみです。私はソフトテニス部に入ろうと思っています。硬式テニスを習っていたことがあるので、その経験を生かして頑張りたいです。先輩方のように活躍できるよう、努力したいと思います。

最後になりますが、新入生一同一日でも早く学校に慣れ、立派な中学生になれるよう、頑張ります。



校長 木原 英俊 教頭 鈴井 順一

第1学年			第2学年			第3学年		
学級	氏名	教科	学級	氏名	教科	学級	氏名	教科
1組	水沼 研伍	英語	1組	大泉 力也	美術	1組	坂谷 千香	理科
2組	片桐 祐也	理科	2組	船山 梶波	英語	2組	平田 陽介	社会
3組	高橋 美香	社会	3組	佐藤 緑之	国語	3組	坂本 至	数学
6組	中村 水優	特別支援	6組	古澤 武嗣	特別支援	6組	大野 哲也	特別支援
1・3組	加藤 俊明	音楽	1組	奥原 桜	理科	1組	藤野 賴大	技術・家庭
2組	渋川 希依	保健体育	2組	相良 浩之	数学	2組	宮野 謙	英語
所属	吉田 敏	国語	3組	細川 露	保健体育	3組	鹿野内美由紀	国語
所属	吉澤 雪乃	看護教諭						

事務職員 稲原 康 用務員 佐川 優 スクールカウンセラー 石神 由美 校務助手 多田 美保

福祉補助員 中島 亮太 学校司書 吉川 美紀 部活動指導員 鈴木 隆二

相談支援パートナー・学びのサポーター 小瀬 香子 学びのサポーター・相談支援パートナー 荒 友子

寄託図書館司書 鳴田 智美

学校ホームページ



4月のおもな行事予定

15日(火)	部活動見学③	18日(金)	会議のため完全下校
16日(水)	公開授業(5校時) 学年学級保護者集会、PTA 総会、体文振総会	24日(木)	第1回尿検査
17日(木)	3年全国学力・学習状況調査(国数理)	25(金)	部活動費払込締め切り
		28日(月)	学校徴収金引落日

« 住民集団健康診査のご案内 » ※日程等は裏面参照

予約不要です。直接会場にお越しください。



●特定健康診査、後期高齢者健診等健康診査を受診できるのは、同一年度内に1回のみです。

●健診前日からアルコール摂取と激しい運動を控え、健診当日はできるだけ直近の食事(朝食又は昼食)をとらないでください(飲水可)

※ 健診結果は、おおむね2週間から1か月程度で北海道結核予防会より郵送されます。

特定健康診査

健診内容	対象年齢等	対象者	費用	受診に必要なもの
○基本的な健診 ・身体診察 ・問診 ・身体計測 (身長、体重、腹囲) ・血圧測定 ・血液検査 (脂質、肝機能、血糖) ・尿検査 (尿糖、尿蛋白)	40~74歳	●札幌市国民健康保険にご加入の方 (とくとく健診)	600円 (市・道民税非課税 世帯の方、年度内 に40・50歳、60 歳、70歳に到達す る方は0円、受診券 に記載あり)	◎特定健康診査受診券 ◎マイナ保険証、資格確認書、 健康保険証(有効期限内のもの に限ります。)のいずれか ◎前年度の健診結果(お持ちの方)
○詳細な健診 (貧血検査、心電図検査、眼底検査、血清クレアチニン検査) ※血清クレアチニン検査は、とくとく健診、札幌市の後期高齢者健診では基本的な健診で実施します。		●全国健康保険協会(協会けんぽ)にご加 入の被扶養者(ご家族)の方は受診できま す。 ●その他の健康保険にご加入の方は、受 診することができる場合がありますので、 受診前にご加入の健康保険(健保組合、共 済組合等)にお問合わせください。	受診券に記 載され る額、または 負担率	【詳細な健診の対象者】 一定の条件を満たし、かつ、医師が必要と認めた方 【詳細な健診の費用】 受診券に記載されている額、または負担率

後期高齢者健診

健診内容	対象年齢等	対象者	費用	受診に必要なもの
・身体診察 ・問診 ・身体計測(身長、体重) ・血圧測定 ・血液検査 (脂質、肝機能、血糖、腎機能) ・尿検査 (尿糖、尿蛋白)	・75歳以上 ・65歳以上の後期高齢者医療制度に加入の方	札幌市にお住まいの後期高齢者 医療制度にご加入の方(札幌市 発行の受診券をお持ちの方)	400円 (市・道民税非課税 世帯の方は0円、受 診券に記載あり)	◎後期高齢者健診受診券 ◎マイナ保険証、資格確認書、健 康保険証(有効期限内のものに限 ります。)のいずれか ◎前年度の健診結果(お持ちの方)

生活保護世帯、中国残留邦人等支援給付世帯 健康診査

健診内容	対象者	費用	受診に必要なもの
○40~74歳の方は、「とくとく健診」の「基本的な健診」と同様	40歳以上の方(令和8年3月末まで に40歳になる方を含む)	無料	◎生活保護世帯の方は、 生活保護世帯健康診査受診券
○75歳以上の方は「後期高齢者健 診」の健診内容と同様	※付加健診の受診はできません		◎中国残留邦人等支援給付世帯の方は、 本人確認証

付 加 健 診	健診内容	対象者	費用
・血液検査(白血球数) ・貧血検査(ヘマトクリット値、血色素量、赤血球数) ・心電図検査(体表面12誘導)	①札幌市国民健康保険のとくとく健診(特定 健診)を受ける方 ②札幌市の後期高齢者健診を受ける方		500円 (市・道民税課税・非課税に 関わらず)

肺がん検診・結核定期健康診断・肝炎ウイルス検査

※対象者であれば健康保険の種類に関係なく受診可

検査の種類	検査内容	対象者	費用	受診に必要なもの
肺がん検診 (受診日現在で満40歳以上) 結核定期健康診断 (65歳以上、肺がん検診と 同時実施)	① 問診、胸部エックス線検査 ② 咳痰細胞診(問診の結果により実施) 注:胸部エックス線検査の時には、上半身に金属・プラスチック・ボタン・ファスナー等が付いたもの着用は避けください。	肺がん検診は、札幌市にお住まいで職場等で検診を受ける機会がなく、検診当日に40歳以上の方(39歳の方は不可)。結核健診は65歳以上の方(肺がん検診と同時実施)	① 無料 ②+③400円 ※	マイナンバーカード、資格確認書、健康保険証などの氏名・年齢・住所を確認できるもの
肝炎 ウイルス検査	B型・C型肝炎ウイルス検査	札幌市にお住まいで、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方。	無料	

※ 70歳以上の方、65歳~69歳で後期高齢者医療制度にご加入の方、市・道民税非課税世帯の方、生活保護世帯の方、中国残留邦人等支援給付世帯の方は証明書の提示により無料となります。

「市・道民税非課税世帯」として喀痰検査を無料で受診するためには、18歳以上の世帯員全員が非課税である「市・道民税課税証明書」か、65歳以上で保険料段階が第1~3段階の介護保険料納入通知書等(何れも最新のもの)を提出する必要があります。

なお、肺がん検診にて喀痰細胞診が無料となる「市・道民税非課税世帯」の判断基準は、札幌市国民健康保険における特定健康診査の判断基準と異なることから、費用が0円である特定健康診査受診券を証明書とすることはできませんので、ご注意ください。

令和7年度 札幌市住民集団健康診査日程(厚別区)

実施日	受付時間	実施会場	会場住所
6月 7日 土	9:00~11:00	梅ヶ丘町内会館	上野幌2条1丁目5-15
6月 10日 火	9:00~11:00	厚別南会館	厚別南1丁目15-10
6月 10日 火	13:30~15:00	上野幌会館	厚別南5丁目22-19
7月 3日 木	9:30~11:00	原始林会館①	厚別東2条4丁目7-17
7月 4日 金	9:30~11:00	原始林会館②	厚別東2条4丁目7-17
7月 4日 金	13:30~15:00	もみじ台管理センター	もみじ台北7丁目1-1
7月 11日 金	9:30~11:00	厚別西会館	厚別西2条3丁目8-31
7月 11日 金	13:30~15:00	小野幌会館	厚別東4条4丁目9-3
7月 15日 火	9:00~11:00	ひばりヶ丘東集会所	厚別中央1条4丁目3-1
7月 15日 火	13:30~15:00	厚別信濃会館	厚別中央4条3丁目3-6
7月 22日 火	9:00~11:00	パークアベニュー集会所	大谷地東3丁目4-1
7月 22日 火	13:30~15:00	もみじ台北第2集会所	もみじ台北4丁目6-100
8月 5日 火	9:30~11:30	森林公園パークハウス西参番街C棟	厚別北2条4丁目1-3
8月 5日 火	13:30~14:30	"	"
8月 8日 金	9:30~11:30	厚別区民センター①	厚別中央1条5丁目3-14
8月 8日 金	13:30~15:00	"	"
8月 29日 金	9:30~11:00	厚別老人福祉センター	厚別中央1条7丁目17-25
9月 3日 水	9:00~11:00	パークシティ大谷地集会所	大谷地東7丁目6
9月 3日 水	13:30~15:00	上野幌中央福祉会館	上野幌1条2丁目6-15
9月 18日 木	9:30~11:30	厚別区民センター②	厚別中央1条5丁目3-14
9月 18日 木	13:30~15:00	"	"
9月 20日 土	9:00~11:00	厚別桜台会館	厚別西5条1丁目24-12
10月 1日 水	9:30~11:00	もみじ台南第1集会所	もみじ台南4丁目2-20
10月 1日 水	13:30~15:00	森林公園会館	厚別北4条4丁目1-5
10月 15日 水	9:30~11:00	青葉会館	青葉町3丁目2-26
10月 15日 水	13:30~15:00	大谷地団地町内会館	大谷地西3丁目15-1
10月 16日 木	9:30~11:30	厚別区民センター③	厚別中央1条5丁目3-14
10月 16日 木	13:30~15:00	"	"
11月 6日 木	9:30~11:30	厚別区民センター④	厚別中央1条5丁目3-14
11月 6日 木	13:30~15:00	"	"
12月 15日 月	9:30~11:30	厚別区民センター⑤	厚別中央1条5丁目3-14
12月 15日 月	13:30~15:00	"	"
1月 16日 金	9:30~11:00	厚別区民センター⑥	厚別中央1条5丁目3-14
1月 16日 金	13:30~15:00	"	"
2月 12日 木	9:30~11:30	厚別区民センター⑦	厚別中央1条5丁目3-14
2月 12日 木	13:30~15:00	"	"
3月 2日 月	9:30~11:30	厚別区民センター⑧	厚別中央1条5丁目3-14
3月 2日 月	13:30~15:00	"	"

※実施日は、変更になる場合があります。広報さっぽろ(区版)にてあらためてお知らせいたしますので受診前にご確認ください。
※午前と午後一日を通して実施する会場については、午後が比較的すいておりますので、午後もご利用ください。また、午前の受診者が集中し混み合う場合は、当日の会場等の状況により午後からの受診をお願いする場合もありますので、予めご了承ください。

問合せ先 札幌市コールセンター **1122-4894**(年中無休 8時~21時)

●札幌市ホームページ [札幌市 住民集団健康診査 検索](#)



●健診の実施内容について…厚別保健センター **11895-1881**

●とくとく健診、後期高齢者健診の受診券等について…厚別区保険年金課保険係 **11895-2594**

●札幌市国民健康保険以外の健康保険にご加入の場合の受診券・費用等について

…ご加入の健康保険(全国健康保険協会、健保組合、共済組合等)にお問合せください。

●生活保護世帯の方…担当ケースワーカーにお問い合わせください。

●中国残留邦人等支援給付世帯の方…保)地域福祉・生活支援課 **11211-2932**

●健診実施機関… (公財)北海道結核予防会札幌複十字総合健診センター **11252-5266**

SAPPORO



さっぽろ市
02-608-25-11
R7-2-6

生活道路除排雪の在り方に関する検討状況【概要】

令和7年(2025年)3月
札幌市建設局雪対策室作成

■持続可能な生活道路除排雪の在り方検討会

札幌市では、安心・安全で持続可能な冬期道路環境の実現に向けて、令和5年度から「生活道路除排雪の在り方検討」に着手しています。

令和6年度は「持続可能な生活道路除排雪の在り方検討会」を開催し、各委員と幅広く生活道路の除排雪をテーマに意見交換を行いました。

検討会では特にパートナーシップ排雪などの排雪支援制度について、地域・事業者・行政それが抱える課題など活発な意見交換を行いました。



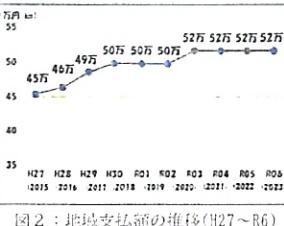
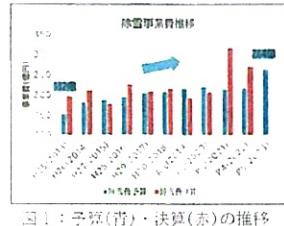
排雪無し 約3割
約1,200km
生活道路 約7割
約3,800km 約2,600km
・パートナーシップ排雪
・市民助成トラック

～主な意見内容～（パートナーシップ排雪制度に関する部分を抜粋）

第1回検討会（令和6年6月18日開催）

【事務局】・パートナーシップ排雪費用の支払割合は、当初半々から地域3：行政7
・除排雪予算は労務費などの上昇に伴い年々増加（H25.152億→35.264億円）（図1）

【委員】・地域支払額の高騰など、町内会費に占める排雪費の割合は増加している。
町内会予算の半分以上を占めているところもある（図2）
・除雪従事者の高齢化や将来的な担い手不足、除雪機械や燃料費の高騰などの課題
対応には夏場の工事も含めて、安定した企業経営が重要となる（表1）



分類	R4調査
除雪オペレーター	50歳以上 50%
	50歳未満 50%
作業員ほか	50歳以上 52%
	50歳未満 48%

表1：除雪従事者の年齢構成(R4調査)

第2回検討会（令和6年9月13日開催）

【委員】・除雪や排雪における役割分担は、持続可能な作業の範囲やレベル感のシミュレーション(案)を提示したうえで、試験施工や市民議論をしながら合意点を見出すことになるのではないか
・作業の効率化のほか、体制面や費用面を考慮したうえで、現実的にどのような手法が考えられるか（表2）
・歩道除雪に使用する小型のロータリ除雪車を排雪作業に活用してはどうか（写真1）

【事務局】・仮にパートナーシップ排雪に代わる新しいやり方として、どういったことが考えられるか。次回の検討会にて一例を提案をさせていただく

令和4年度 除雪業務受託者（約200社）

企業の想定	今後5年以内	今後6年以上 10年以内
増えていると思う	17	11
減っていると思う	72	107
変わらない	110	72

表2：除雪オペレーター人数の増減見通し(R4調査)



写真1：小型ロータリ除雪車

第3回検討会（令和6年11月20日開催）

【事務局】・仮に除雪対象の生活道路3,800kmを行政による費用負担として実施する場合、想定される作業として「作業期間は1月中旬～3月上旬頃の50日間」「将来的に見込まれる除雪従事者は2割減少を想定」「パートナーシップ排雪より排雪量を抑制する場合の事業費は35億円※」という結果（表3）※想定排雪量により事業費等は変動

【委員】・地域の費用負担が無くなれば、町内会にとって大きなメリットと感じる。デメリットも含めて検証を進め、丁寧に説明することで市民理解が広まるのではないか
・生活道路の排雪時期を前倒し（平準化）した場合、幹線道路や通学路の排雪時期と重複する。作業班の試行錯誤は必要だが、ダンプトラックの確保が懸念される（図3）

現状	ケース2	1月	2月	3月
対象延長	2,600km	3,800km		
作業期間	35日間	50日間		
排雪量	PS標準断面 （想定あり）抑制	（想定あり）抑制		
事業費	45億円 (行政35+地域10)	35億円+α		
最大作業班数	110班	90班		

表3：行政による費用負担を想定した作業ケース

※ 作業期間・排雪量・事業費・作業班数等は想定値であり、今後の除排雪作業として決定したものではない

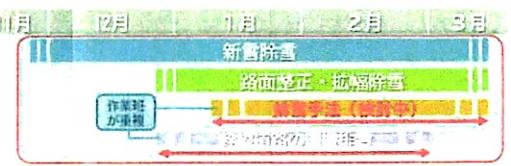


図3：今後の検討事項と作業スケジュール

第4回検討会（令和7年3月10日開催）

【事務局】・第2回検討会で提案があった、小型ロータリ除雪車による、ダンプトラックへの雪の積み込み作業は試験施工により、可能な状況を確認した

・試験施工地域では、道路状況に応じた除排雪作業を行うことにより、シーズンを通して道路環境の確保につながる状況を確認した

【委員】・作業手法については、地域を熟知している業者とも、よく相談しながら、様々な除雪機械の活用について、検討を進めてはいかがか
・今後は、昼夜の作業時間帯の調整など、効率化に向けた検討を進めるとともに、本当に全ての生活道路を排雪しきれるのか、各区地区毎に作業体制のシミュレーションが必要ではないか

■生活道路除排雪の試験施工(作業手法の検証)

将来的に見込まれる除雪従事者の担い手不足の課題を踏まえて、除排雪作業の効率化などを目的とした試験施工を実施しました。

今冬の試験施工による作業効果や影響、改善点を確認したうえで、今後は試験施工の規模を拡大するなど、令和7年度も作業手法の検証を継続いたします。



R6試験施工(小型ロータリ除雪車)

■札幌市雪対策審議会

令和7年度は、新たに「札幌市雪対策審議会」を設置予定。生活道路のほか幹線道路も含めた全体の持続可能な除排雪体制の在り方などについて、議論や検討を行う予定です。

■今後の検討スケジュールとパートナーシップ排雪制度の見通し

	令和6年度	令和7年度
検討会	持続可能な生活道路 除排雪の在り方検討会	札幌市雪対策審議会 (予定)
パートナーシップ 排雪制度等	実施済	継続
令和7年度(2025年度)もパートナーシップ排雪制度を継続しながら検討を進めます。 令和8年度(2026年度)以降のパートナーシップ排雪制度の見通しについては、今後の市民議論や審議会での検討結果等を踏まえて、随時お知らせいたします。		

あつべつ防火通信 2025 春

春の火災予防運動

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

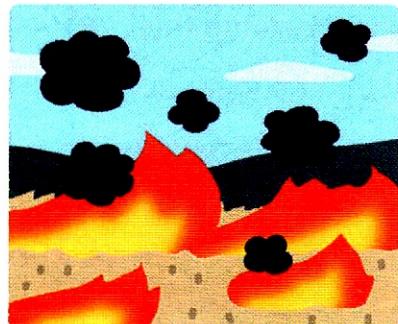
(2025年度全国統一防火標語)

4月20日(日)から4月30日(水)まで、全市一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。これからは空気が乾燥し、強い風が吹く日が多く、ひとたび火災が発生すると近くの建物などに延焼する危険があり、注意が必要です。

野火火災を防止しましょう！

春は野火火災が発生しやすい季節です。野火火災の原因は、ほとんどがごみ焼きやたばこのポイ捨てなど、人の不注意によるものです。

札幌市での令和6年中の野火火災件数は7件で、前年の8件と比較すると1件の減少となっています。引き続き注意してください。



【野火火災を防ぐチェックポイント】

- ★ 枯れ草等へ飛火の危険がある場所で、たき火などはしない！
- ★ バーベキューなど火を使用する場合には、完全に消火する！
- ★ たばこのポイ捨て厳禁！
- ★ ごみ焼きは絶対にしない！

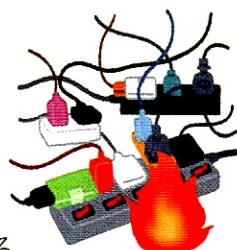
電気火災にご用心！

過去5年間、出火原因の第1位となっているのが、電気火災です。たこ足配線や見えないところでコードを固く束ねていたりしていませんか？？

また、近年、スマホやモバイル機器に内蔵されているリチウムイオン電池が損傷して発火する火災が増加していますので注意しましょう！

【電気火災を防ぐチェックポイント】

- | | |
|------------------|---------------------|
| ★ 傷んだ電気コードを使用しない | ★ 電気コードを束ねたまま使用しない |
| ★ タコ足配線をしない | ★ スマホ等に衝撃を与えない |
| ★ スマホ等を高温にさらさない | ★ スマホ等は決められた方法で処分する |



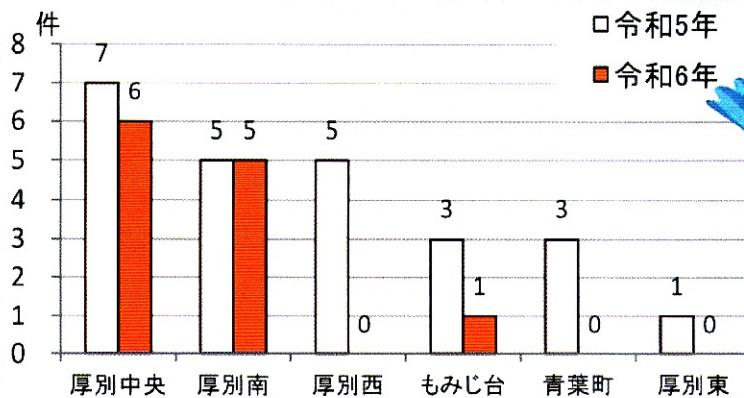
火災発生状況（令和6年中）

令和6年中、札幌市全体では420件の火災が発生し、内12件が厚別区で発生した火災となります。令和5年と比較して、12件減少しています。

【火災発生件数】

火災件数	種別	死者					負傷者	
		建物			林野	車両		
		全焼	半焼	部分焼				
全 市	令和6年	420	307	16	15	72	204	84
	令和5年	385	286	17	16	75	178	59
増 減		35	21	▲ 1	▲ 1	▲ 3	26	25
厚 別 区	令和6年	12	12	1	0	3	8	1
	令和5年	24	21	1	0	4	16	0
増 減		▲ 12	▲ 9	0	0	▲ 1	▲ 8	1

【厚別区町内会(自治)連合会別火災発生状況】

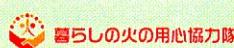


□令和5年

■令和6年



札幌市民共済生活協同組合



毎日の火災予防と万が一の火災共済

札幌市民共済生活協同組合は、組合員の安全・安心な暮らしに貢献することを目的として火災共済事業を行っています。この趣旨にご賛同いただき、出資金100円を出資して当組合の組合員となることで火災共済をはじめ、取り扱いをしている賠償保険や自然災害を補完する火災共済・火災保険、ケガや病気による通院・入院・手術を補償する医療保険などにもご加入いただけます。



ご加入できる方のエリア 札幌市・石狩管内(江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・当別町・新琴似村)及び小樽市にお住まいか、区域内の住居を貸家にしている方が対象となります。

掛金(一口あたりの年掛金)は…

用途 構造	専用住宅 (一口掛金)	併用住宅 (一口掛金)	一口あたりの保険額
木造	80円	150円	10万円
耐火造	40円	50円	

建物加入基準は…【×坪数(3.3m²)】

用途 構造	専用住宅 (坪単価)	併用住宅 (坪単価)
木造	60万円	50万円
耐火造		

動産加入基準は…【同居家族数】

	単身	2人	3人	4人以上
動産の標準加入額	500万円	800万円	1,100万円	1,500万円

※10坪未満にお住まいの方は、居住人数にかかわらず500万円が限度となります。

ご加入例 保障額: 建坪30坪(約100m²)、木造住宅の場合: 30坪×60万円=1,800万円(180口) 年掛金: 180口×80円=14,400円となります。(耐火造は×40円で計算)

共済金の支払対象は…



★加入限度額は、建物が4,000万円、動産が1,500万円となっています。

その他の取り扱い保険商品

- 個人賠償責任保険
- 個人賠償責任保険
- 類焼損害費用保険

- 火災共済補完火災保険
- 自然灾害
- 水災・風災・雪災・地震等を補償します。

- 医療保険
- からだ
- ケガや病気による通院・入院・手術を補償します。

◎ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

〒005-0003 札幌市南区澄川3条3丁目4-5 (シンビル澄川II 2階)

お問合せ時間は、平日午前9:30~午後4:30まで

TEL 011-827-7783

北海道知事認可37社第2672号指令

公式WEBサイト

簡単見積りは

コチラから

資料の請求は、ホームページからもできます。

札幌市民共済 検索



発行：札幌厚別区防火委員会(厚別中央 1-5 厚別消防署予防課内) / 011-892-2100



全道の町内会活動を支える

道町連共済 のご案内

2025年

「道町連共済」は、町内会・自治会活動中に事故にあわれたとき、見舞金を支給する『一般社団法人北海道町内会連合会』の会員相互の助けあいの事業で、町内会関係者の長年の願いにより昭和58年にスタートしました。

北海道町内会連合会に入会する正会員組織、準会員組織に所属する町内会役員や町内会員の皆さん、ひとり年200円の会費で「道町連共済」に加入いただけます。

道町連共済は、会員相互の助け合い事業として、これまで何度もの改正を重ねて内容の充実を図ってきました。近年、共済加入者が減少傾向にあることからアンケート調査を実施したところ、要望の多かった「損害賠償」について協議を重ねた結果、現行の見舞金に「破損事故見舞金」(令和5年4月1日施行)を新設することとなりました。



1. 共済会費と共済期間

ひとり
年200円

● 共済会費

ひとり年200円
(年度途中の加入も同額)

● 共済期間

4月1日から翌年3月末日までの1年間
(年度途中の加入も3月末日まで)期間は
3月末まで

2. 見舞金の内容

令和5年4月1日改正

見舞金の種類	支給額	条件
傷害見舞金	治療のために被害者が実際に負担した医療費	支給上限を10万円とする。 医師の指示による薬代・補装具代も含む。
死亡見舞金B	10万円	死亡見舞金Aに該当しない、活動中の死亡に対して支給。 発生後24時間以内に死亡の場合。
破損事故見舞金	1万円	共済加入者の町内会活動中の事故が原因で、町内会として実費弁償が生じた事故。但し、実費弁償額が1万円未満の場合は除く。
医師等の診断書(治ゆ証明書)文書料	一事故5,000円を限度に実費支給	通院した日が5日(1~5日)以内の事故は診断書(治ゆ証明書)が不要のため除く。※本会指定様式の診断書に限る。

※注 医師等とは、医師、歯科医師、柔道整復師をいいます。

死亡見舞金A	200万円	活動中における外因・外傷の事故による死亡に対して支給。 事故発生後180日以内に死亡の場合。
後遺障害見舞金	最高200万円	後遺障害の程度により支給。 事故発生後180日以内に生じた場合。

※注 死亡見舞金A、後遺障害見舞金は、北海道町内会連合会が団体契約する損害保険会社から支給されます。

3. 加入は

※見舞金の内容は、個人加入・役職加入ともに同じです。

●個人加入

町内会の会員で町内会活動に参加される方が対象です。

●役職加入

町内会の役員をされている方が対象です。役職名で加入し、年度途中で他の方に役職を変わられても、「変更届」の提出でそのまま新しい方に継続できます。

■代理が認められる場合…

町内会活動では、回覧板や広報紙の配付等、家族の方々が代わって役割を果たすことが多いため、加入者の代理活動中の事故に限り、同居する家族のうち1名を代理として認めています。

(例) ~班長として夫が加入者の場合~

- 夫に代わり、妻が町内会費の徴収中にケガをした場合は見舞金の対象となります。
- ✗ 夫・妻・子どもの3人で町内会の夏祭りに参加し、子どもがケガをした場合は見舞金の対象となりません。

5. 対象となる活動は

町内会の事業計画に基づいた活動中に、生じた事故が対象となります。また、事業計画になくても町内会の運営上慣例(例・回覧板の配付)となっている事業も対象となります。

●具体的な事業・行事

- ・町内会が主催する運動会、レクリエーション、スポーツ大会、盆踊り等の親睦活動
- ・総会、役員会等の会議や町内会の研修会等
- ・町内の清掃・除排雪、防犯・防火パトロール、交通安全指導、資源回収等

●運営上慣例となる事業

広報紙・回覧板の配付・回送、事務連絡、会費の徴収、町内会の葬儀手伝い等



6. 見舞金の対象とならない場合

次の場合は見舞金の対象となりません。ご注意ください。

①本人の故意、重大な過失で起こした事故

②町内会の事業計画にない活動中の事故

③自宅敷地内での事故

自宅での会議資料作成等、原則として、自宅内及び自宅敷地内で行われる活動は対象となりません。

④事故による疾病の場合

(24時間以内の死亡は除く)

本共済は「不慮の事故」や「事故によるケガ」に対して見舞金を支給しています。町内会活動中に「脳梗塞」や「急性心不全」等の「疾病」で倒れて入院・通院されても傷害見舞金の対象となりません。但し、24時間以内に死亡された場合に限り、死亡見舞金Bの対象となります。



⑤医師等の指示によらない治療の場合

医師等の指示によらない治療とは、医療機関または整骨院以外の治療をいいます。医療機関の指示を受けていないマッサージ治療院、カイロプラクティックセンター、鍼灸院等での治療は対象となりません。

⑥事故発生日から180日を超えた場合

見舞金請求は、事故発生日から180日以内に請求してください。

⑦医療費の自己負担がなかった場合

⑧交通事故の場合

但し、次の場合は見舞金の対象となります。

- ・死亡見舞金A、後遺障害見舞金
- ・医療費の自己負担がある場合

⑨頸部症候群や腰痛等の場合

医学的他覚所見がないときや町内会活動との因果関係が不明なときには対象となりません。

4. 効力の発生は

共済の効力は、単位町内会が加入者をとりまとめ、加入者名簿を添えて共済会費を連合町内会(準会員の場合は本会事務局)に納入した翌日から発生します。

なお、4~5月の総会で役員改選する町内会が多いため、継続加入の町内会に限り、4月1日にさかのぼって効力が発生する2ヶ月間の遡及期間を設けています。

■共済の効力が失われる場合…

- 加入者が他市区町村に転居した場合
- 加入者が死亡した場合
- 会費が未納の場合
- 役職加入した方がその役職を終えた場合



7. 見舞金請求の手続きは

●事故発生後の3つの確認

1. 被害者が道町連共済の会員(加入者)であること

- 代理の場合は、同居する家族で代理の活動中であることが条件。
- 破損事故見舞金は、共済加入者で町内会活動中の事故が原因で、町内会として実費弁償が生じた事故であることが条件。

2. 町内会の事業計画に基づいた活動中の事故であること

3. 事故発生日から180日以内であること

●見舞金請求はいつするのか

1. 事故発生日から180日以内に請求を

- ①治ゆ後、事故発生日から180日以内に請求してください。
- ②治療中でも、事故発生日から180日経過した時点ですぐに請求してください。
- ③破損事故見舞金も同様に、事故発生日から180日以内に請求してください。

2. 一事故に対する見舞金申請は1回限り

同一事故の再度申請はできません。

3. 死亡の場合、後遺障害が生じた場合は、請求窓口となる

正会員・準会員組織を通じて本会に連絡を

- ①活動中の事故により180日以内に死亡された場合
- ②活動中24時間以内に疾病で死亡された場合
- ③事故発生日から180日以内に後遺障害が生じた場合は、北海道町内会連合会に連絡してください。

●見舞金の送金はいつか

見舞金は、年4回(6・9・12・3月)の共済審査委員会の審査で決定のうえ、送金します。



見舞金請求に必要なもの

傷害見舞金

①共済見舞金支給申請書

②事故報告書

③診断書(治ゆ証明書)

通院5日以内の事故の場合は不要。

診断書に替えて明細書と領収書が必要。
(コピー可)

④事故の証明に参考となるもの

行事計画書、プログラム、会報、呼び掛け文書等のうち、いずれか一点

⑤医師等の診断書(治ゆ証明書)文書料の領収書

通院5日以内の事故の場合を除く。

※本会指定様式の診断書に限る。

⑥薬・補装具代の明細書と領収書

(コピー可)



破損事故見舞金

①共済見舞金支給申請書

【様式第5号】

②事故報告書

【様式第6号】※様式の一部変更

③修理費用が分かる領収書

※新規

④破損状況が分かる写真

※新規

⑤その事故の証明に参考となるもの

行事計画書、呼び掛け文書等いずれか一点



このような見舞金が支給されています



傷害見舞金

~通院が5日以内の事故の場合~

19,464円

52歳・女性

回観物の配布中に階段から転落。病院を受診したところ、右距骨剥離骨折と診断され、4日間通院しました。

(見舞金内訳)

通院4日分: 14,770円
薬代: 2,420円
補装具代: 2,274円

※通院した日が5日以内の事故は、診断書(治ゆ証明書)の提出が不要です。診断書に替えて明細書と領収書の提出が必要になります。(コピー可)

傷害見舞金

94,202円

75歳・男性

連合会主催の会議終了後、自転車で帰宅中にバランスを崩して転倒。左アキレス腱断裂と診断され、32日間入院、6日間通院しました。

(見舞金内訳)

入院32日間: 61,410円
通院6日間: 10,680円
補装具代: 17,712円
診断書料: 4,400円

死亡見舞金A 200万円

77歳・男性

会長として、町内会配付用の広報紙を受け取り、帰宅途中に凍結路面で転倒。頭部を強打し、脳挫傷で約12時間後に死亡されました。

※死亡見舞金Aは、町内会活動中の外因・外傷の事故による死亡に対して支給。
(事故発生日から180日以内に死亡の場合に限る)

死亡見舞金B 10万円

83歳・男性

町内の草刈り・清掃作業中意識不明となり、救急車で病院に搬送され、搬送先の病院で急性心臓死による死亡が確認されました。

※死亡見舞金Bは、「死亡見舞金Aに該当しない活動中の死亡」に対して支給。
(発生後24時間以内に死亡の場合に限る)

後遺障害見舞金 200万円

(200万円×100% = 200万円)

76歳・男性

会長として、町内会の葬儀に参列。帰宅途中の路上で車に跳ねられ、脳挫傷や慢性硬膜下血腫などで入院。神経系統の機能などに著しい障害を残したため、100%の後遺障害見舞金が支給されました。

共済見舞金支給事例

破損事故見舞金

10,000円

79歳・男性

公園の草刈り中に、近くの家の玄関の窓ガラスを破損してしまいました。

住みよいまちづくりをめざして

一般社団法人

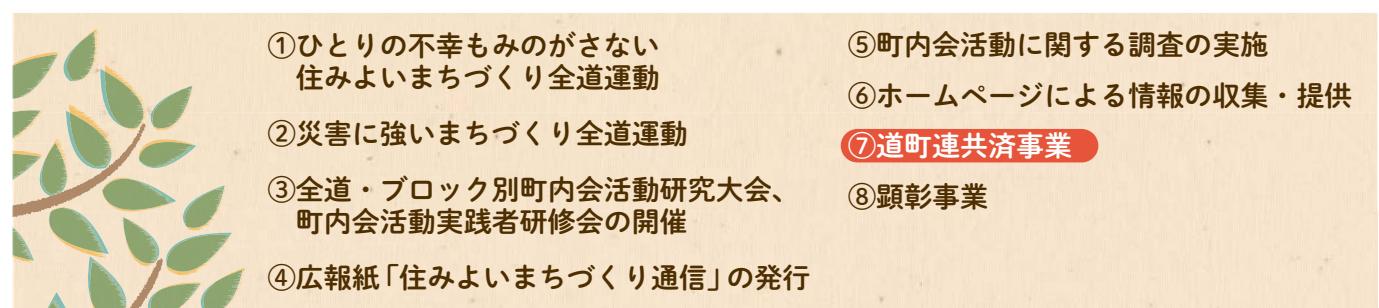
北海道町内会連合会

のご紹介

全道の町内会・自治会が結集する唯一の組織、
ともに住みよい北海道づくりをめざしています



北海道町内会連合会は、道内の市区町村を単位とした連合町内会等による **正会員** と、
単位町内会・自治会による **準会員** により構成されており、道内の町内会活動の活性化を図り、誰もが
安心して暮らせる住みよいまちづくりをめざして、ご案内の「道町連共済」を含め、次のような事業を
全道的に展開しています。



● 北海道町内会連合会への入会のご案内 ●

北海道町内会連合会への入会は、市区町村を単位とした連合会組織あるいは、地区別連合会組織等が対象です。しかし、上記の連合会組織がない、あるいは、入会の合意が得られない単位町内会・自治会は、「準会員」として北海道町内会連合会に入会いただけます。

正会員 とは、**市区町村を単位とした連合会、あるいは、地区連合会が対象です。**

準会員 とは、**単位町内会・自治会が対象です。**

上記の連合会がない、あるいは、入会の合意が得られない単位町内会・自治会が
「準会員」として北海道町内会連合会に入会できます。

(準会員の会員権利)

- ①道町連共済への加入
- ②広報紙の配付
- ③研修会等の案内

正会員・準会員の

年会費

◎年会費は ①均等割 と ②世帯割の合算額

◎世帯割の100円未満は切り捨て

正会員

①均等割 市区25,000円、町村15,000円

(※同一市区町村内で複数入会の場合は分担)

②世帯割 1円 (加入世帯数×1円)

準会員

①均等割 200世帯未満の町内会 3,000円

200世帯以上の町内会 5,000円

②世帯割 1円 (正会員と同額)

あなたの所属する
組織の入会状況は、下記
「北海道町内会連合会」まで
お問い合わせください。



【お問合せ先】

一般社団法人 **北海道町内会連合会**

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7

TEL 011-271-3178 FAX 011-271-3956

事業内容・各種情報は、ホームページをご覧ください。ホームページ <http://www.d-choren.or.jp>

2025.2
発行

